

生活機能向上連携  
ADL維持等 **加算対応**

日総研 14719

検索



# 実技で学ぶ!「自立支援介護」

## 正しい技術のコツとポイント **基礎実践コース**

学生時代に習った介護技術・考え方をまだ実践していませんか?

より効果を最大限に発揮するための最新のアプローチのポイントを具体的に学びます

平成30年度介護保険制度改正・報酬改定では、「生活機能向上連携加算」「ADL維持等加算」が創設されるなど、より自立支援、重度化防止が注目されるようになりました。そもそも介護保険制度では、施行以来「自立支援」が掲げ上げられていたにもかかわらず、なぜ要介護度の維持・改善ができなかったのでしょうか。本セミナーでは、利用者の要介護度、ADLの維持・改善をつなげる正しい「自立支援介護」技術を、実技を通して学びます。

**田中義行氏** 株式会社大起エンゼルヘルプ 理学療法士

介護療養型医療施設で拘束廃止に向けた取り組みを実践。「身体拘束ゼロへの手引き」では困難事例の取り組みを紹介。その後、理学療法士養成校講師、老健医学マネジメント部長を経て、平成25年3月より、現職。著書に『縛らない看護』(共著、医学書院)、『潜在力を引き出す介助』『拘縮予防・改善のための介助』(共に中央法規出版)ほか。

**仙台** 18年 9月 2日(日) ショーケー本館ビル

**東京** 平日 18年 10月 3日(水) 日総研 研修室  
昼間 (廣瀬お茶の水ビル)

**名古屋** 19年 1月 12日(土) 日総研ビル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 一般 18,500円 会員 15,500円

※会員は日総研専門雑誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数12人。

### 要介護度、ADLの維持・改善ができる

#### プログラム

#### 1. 自立支援の意味と考え方

- 1) これまで、なぜ自立支援につながっていなかったのか
- 2) 現場で実施されている介護技術・機能訓練等の問題点と課題

#### 2. 正しい「自立支援介護」技術のポイント

- 1) 要介護度、ADLの維持・改善につながるためには
- 2) 健常者と同じ介護技術でよい? 誤用・過用症候群を知ろう
- 3) 動作評価・介助のポイントを理解する
- 4) その人にあった訓練の選び方・提供の仕方
- 5) 効果を最大限に発揮するアプローチ

#### 3. 実技で学ぶ! 「自立支援介護」技術のコツとポイント

- 1) 要介護度、ADLの維持・改善につながるアプローチ
- 2) 基本的介助実践(部分介助・全介助)
  - ① 起き上がり介助 ② 立ち上がり介助
  - ③ ベッド上の移動(上、横への移動) ④ 仰臥位から側臥位へ
  - ⑤ 側臥位から端座位へ ⑥ ベッドから車椅子へ ⑦ 車椅子からベッドへ
  - ⑧ 歩行介助 ⑨ 車いすのズレ落ち補正 など
- 3) 効果的な機能訓練のアプローチ など

ホームページ 毎週更新 現場から生まれた専門性を磨く研修と教材

日総研

検索

疾患理解とBPSDへの対応のコツ

## 認知症ケア

(「認知症介護」より改題)

季刊誌  
(年ぎめ定期刊行物)  
B5判 112頁  
入会金 3,000円  
年間購読料 13,371円  
(共に税込)

夏号  
特集

- 猛暑を乗り切る!  
認知症の人の夏場の健康管理
- 認知症の人の暴言・暴力行為を予防する!

季刊 認知症

検索

▶ 詳細はホームページで [www.nissoken.com](http://www.nissoken.com)

● お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

<b>FAX申込書</b> 実技で学ぶ! 「自立支援介護」 正しい技術のコツとポイント 基礎実践コース [14719] ↓参加地区に✓印を [1] <input type="checkbox"/> 仙台 9/2 [2] <input type="checkbox"/> 東京 10/3 [3] <input type="checkbox"/> 名古屋 19年1/12	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな 氏名 (受取確認者) 生年月日 西暦 19 年 月 日 ▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード 役職・部署	送付住所 TEL( ) - 〒 - 勤務先名	施設宛 請求書 必要 ・ 不要 送付先 自宅 ・ 勤務先
	ご連絡をお送りします。メールアドレス		

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

**日総研会員はセミナー3,000円引き!**

主催 日総研 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細は[www.nissoken.com/privacy](http://www.nissoken.com/privacy)